

第 66 号議案

指定管理者の指定の件（神戸市立青少年科学館）

次のとおり地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項に規定する指定管理者を指定する。

令和5年11月29日提出

神戸市長 久 元 喜 造

1 公の施設の名称

神戸市立青少年科学館

2 指定管理者

大阪市中央区淡路町3丁目6番13号

神戸CRNT共同事業体

代表者 株式会社コングレ

代表取締役 武内 紀子

3 指定期間

令和6年4月1日から令和11年3月31日まで

理 由

神戸市立青少年科学館の指定管理者の指定をするに当たり、議会の議決を経る必要があるため。

## 神戸市立青少年科学館 の指定管理者の指定等について

### 1. 公の施設の名称

神戸市立青少年科学館

### 2. 指定管理者

大阪府中央区淡路町3-6-13

神戸CRNT共同事業体

(代表者) 株式会社コングレ 代表取締役 武内 紀子

### 3. 指定期間

令和6年4月1日～令和11年3月31日

### 4. 令和6年度予定額

369,857千円

### 5. 債務負担行為

期間：令和5年度～令和10年度 限度額：1,849,000千円

### 6. 選定までのスケジュール

提案書類受付期限 令和5年9月4日（月）

選定評価委員会 令和5年9月12日（火）

### 7. 選定理由

神戸市立青少年科学館の指定管理者候補者の選定にあたっては、2団体から応募があった。文化スポーツ局指定管理者選定評価委員会において、以下の「評価基準・評価結果」表中の項目を選定基準に基づいて審査を行い、指定管理者候補者として選定した。

青少年科学館を安定的に管理運営し、来館者増を目指すという点において高い評価を得た。具体的には、次のような点である。

- ・他の同類施設において10年以上の施設運営経験を有する責任者をはじめ、経験豊かなディレクターを複数人配置する。
- ・サイエンスコミュニケーターやインタープリターに学芸員資格や教員免許所持者を所持する職員を、プラネタリウムに関しても投影・解説に関する専門知識を有する職員を指定する人数以上に確保していること。これらの体制から、科学館としての役割を十分に果たすための組織体制となっている。

- ・より多くの来館者を楽しんでもらえるように、年末、年始の休館日を3日間短縮したり、職員と来館者が一緒になって科学の面白さや不思議を体験する実験ショーを実施する。
  - ・運営におけるあらたな協力体制としてこどもボランティアや、「かがくかん学びのプラットフォーム」という市民参加型のサークル活動を発足し、メンバーが講師となり講座を展開する。
  - ・神戸の科学館らしさの提案として、神戸市内の企業や研究機関との連携などを提案し、具体的には理化学研究所や神戸発次世代技術の体験コーナーを常設する。
  - ・また、来館者増を目指すため、若年層が共感する企画の展開と情報発信の強化として、アートやスポーツとの融合による新たな魅力向上やインフルエンサーとの協働イベント、Z世代のトレンドに合致したマルチジャンルのイベント等の実施を行う。
- これらのことを総合した結果、指定管理者候補者として当団体がふさわしいと選定した。

## 8. 評価基準・評価結果

審査項目	配点	得点	
		候補者	次点者
申請者に関する項目	8	7.1	6.8
地域経済活性化に関する項目	16	7.7	8.5
施設の管理運営に関する項目	31	29.3	27.2
サービス内容に関する項目	90	73.8	74.5
収支計画	15	11.7	12.2
合計	160	129.6	129.2

## 9. 応募団体

- ・神戸CRNT共同事業体（株式会社コングレ 株式会社丹青社 株式会社NTTファシリティーズ 株式会社ラジオ関西）
- ・Team BE KOBE science lab（株式会社トータルメディア開発研究所 （公財）科学技術広報財団 国際ライフパートナー株式会社 株式会社神戸新聞事業社 株式会社ネオビエント）

## 〔施設の概要〕

### 1. 設立趣旨

科学及び科学技術に関する知識の普及及び啓発を図り、もって創造性豊かな青少年の育成に寄与することを目的として設置。（神戸市立青少年科学館条例第1条）

### 2. 所在地

神戸市中央区港島中町7丁目7番地の6

### 3. 開設時期

本館：昭和59年4月 新館：平成元年4月

### 4. 規模構造

鉄筋コンクリート造 本館：地上5階建・新館：地上4階地下1階建

延床面積 12,336 m<sup>2</sup>（本館 6,502 m<sup>2</sup>・新館 5,834 m<sup>2</sup>）

### 5. 施設構成

・本館 1F：展示室・事務室・軽食喫茶室・ロビー・倉庫等 2-3F：展示室  
4F：研修室・工作室・実験室・パソコン室・科学情報室 5F：天体観測室  
付設1F：プラネタリウム

・新館 地階ホール-1F：展示室・ロビー・倉庫等 2-3F：展示室 4F：特別展示室

### 6. 開館時間・休館日

・開館時間 月～木曜日：午前9時30分～午後4時30分

金・土・日曜日、祝日、春・夏休み：午前9時30分～午後7時

・休館日 水曜日（祝日の場合は翌日）、館内整理日、年末年始 ※春・夏休みは無休

### 7. 利用状況

・R2年度：111,825人（R2,4～5月休館）

・R3年度：195,929人（R3,4/25～5/11休館）

・R4年度：374,905人